



2012年度 第2四半期 決算説明会



本田技研工業株式会社

2012年10月29日

Accord EX-L V-6
(米国仕様)

2012年度 第2四半期 決算説明会

代表取締役 副社長執行役員

岩村 哲夫

取締役 専務執行役員 事業管理本部長

池 史彦

執行役員 経理部長

竹内 弘平

財務部長

廣田 和久

2012年度 第2四半期決算 および 通期業績見通し

取締役 専務執行役員 事業管理本部長

池 史彦

- 2012年度 第2四半期 連結決算概要
- 2012年度 業績見通し
- 配当

執行役員 経理部長

竹内 弘平

- 2012年度 第2四半期決算

売上高事業別増減

税引前利益増減要因

事業別セグメント情報

所在地別セグメント情報

関連会社持分利益

設備投資

- 2012年度 業績見通し

2012年度 第2四半期 連結決算概要

Hondaグループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第2四半期(3ヵ月間)		
	2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
二輪事業	3,811 (2,187)	3,879 (2,377)	+ 1.8% (+ 8.7%)
四輪事業	678 (571)	996 (816)	+ 46.9% (+ 42.9%)
汎用パワープロダクツ 事業	1,276 (1,276)	1,288 (1,288)	+ 0.9% (+ 0.9%)

損益状況 (億円)	第2四半期(3ヵ月間)		
	2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
売上高	18,858	22,712	+ 20.4%
営業利益	525	1,008	+ 92.1%
税引前利益	765	1,062	+ 38.8%
関連会社持分利益	155	274	+ 76.7%
当社株主に帰属する 四半期純利益	604	822	+ 36.1%

1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	33.53 円	45.63 円	+ 12.10 円
--------------------------	---------	----------------	-----------

算定上の基礎となる株式数: 約1,802,300 千株 (期中平均株式数) 約1,802,299 千株 (期中平均株式数)

為替(売上)レート

米ドル	78 円	79 円	1 円 円安
ユーロ	109 円	98 円	11 円 円高

業績総括

北米、日本などを中心とした震災からの回復および新車効果による四輪車販売の増加、インドを中心とした二輪車販売の増加などにより営業利益は前年同期比92.1%増の1,008億円

業績ハイライト

Hondaグループ販売台数

二輪事業:
アジア地域で増加

四輪事業:
全ての地域において増加

汎用パワープロダクツ事業:
アジア地域やその他地域での増加

売上高

- ・震災影響からの回復や新車効果による四輪事業での増加
- ・為替換算による売上高の減少影響

営業利益

【増益要因】

- ・売上変動及び構成差に伴う利益の増加
- ・コストダウン効果

【減益要因】

- ・販売費及び一般管理費の増加
- ・研究開発費の増加
- ・為替影響

2012年度 第2四半期 連結決算概要

Hondaグループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第2四半期(3ヵ月間)		
	2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
二輪事業	3,811 (2,187)	3,879 (2,377)	+ 1.8% (+ 8.7%)
四輪事業	678 (571)	996 (816)	+ 46.9% (+ 42.9%)
汎用パワープロダクツ 事業	1,276 (1,276)	1,288 (1,288)	+ 0.9% (+ 0.9%)

損益状況 (億円)	第2四半期(3ヵ月間)		
	2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
売上高	18,858	22,712	+ 20.4%
営業利益	525	1,008	+ 92.1%
税引前利益	765	1,062	+ 38.8%
関連会社持分利益	155	274	+ 76.7%
当社株主に帰属する 四半期純利益	604	822	+ 36.1%

1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	33.53 円	45.63 円	+ 12.10 円
--------------------------	---------	----------------	-----------

算定上の基礎となる株式数:

約1,802,300 千株
(期中平均株式数)

約1,802,299 千株
(期中平均株式数)

為替(売上)レート

米ドル	78 円	79 円	1 円 円安
ユーロ	109 円	98 円	11 円 円高

第2四半期累計(6ヵ月間)		
2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
7,288 (4,136)	7,790 (4,743)	+ 6.9% (+ 14.7%)
1,303 (1,029)	1,995 (1,665)	+ 53.1% (+ 61.8%)
2,788 (2,788)	2,913 (2,913)	+ 4.5% (+ 4.5%)

第2四半期累計(6ヵ月間)		
2011年度 実績	2012年度 実績	増減率
36,004	47,071	+ 30.7%
750	2,768	+ 268.7%
1,058	3,010	+ 184.4%
442	482	+ 9.1%
922	2,139	+ 132.0%

51.17 円	118.71 円	+ 67.54 円
---------	-----------------	-----------

約1,802,301千株
(期中平均株式数)

約1,802,299 千株
(期中平均株式数)

79 円	79 円	-
113 円	101 円	12 円 円高

2012年度 通期 連結業績見通し

(億円)

	2011年度 実績	2012年度 (見通し)	増減		前回見通しからの 増減額
			額	率	
売上高	79,480	98,000	+ 18,519	+ 23.3%	- 5,000
営業利益	2,313	5,200	+ 2,886	+ 124.8%	- 1,000
税引前利益	2,574	5,400	+ 2,825	+ 109.8%	- 950
関連会社持分利益	1,004	800	- 204	- 20.3%	- 400
当社株主に帰属する 当期純利益	2,114	3,750	+ 1,635	+ 77.3%	- 950
1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	117.34 円	208.07 円	+ 90.73 円		

算定上の基礎となる株式数： 約1,802,300千株
(期中平均株式数)

約1,802,299千株
(期中平均株式数)

為替(売上)レート

米ドル	79 円	80 円 (上期 79 円/下期 80 円)	1 円 円安	-
ユーロ	108 円	103 円 (上期 101 円/下期 105 円)	5 円 円高	2 円 円高

2012年度 通期 単独業績見通し

(億円)

	2011年度 実績	2012年度 (見通し)	増減		前回見通しからの 増減額
			額	率	
売上高	27,400	32,000	+ 4,599	+ 16.8%	- 1,200
営業利益又は営業損失	- 1,367	500	+ 1,867	-	-
経常利益	403	1,900	+ 1,496	+ 370.4%	-
当期純利益	462	1,400	+ 937	+ 202.5%	-

為替(売上)レート

米ドル	79 円	80 円 (上期 79 円/下期 80 円)	1 円 円安	-
ユーロ	108 円	103 円 (上期 101 円/下期 105 円)	5 円 円高	2 円 円高

(円)

1株当たり配当金	2011年度	2012年度 (予想)	対2011年度 増減額
第1四半期末配当金	15	19	+ 4
第2四半期末配当金	15	19	+ 4
第3四半期末配当金	15	(19)	(+ 4)
期末配当金	15	(19)	(+ 4)
年間配当金	60	(76)	(+ 16)

2012年度 第2四半期決算 および 通期業績見通し

取締役 専務執行役員 事業管理本部長

池 史彦

- ・ 2012年度 第2四半期 連結決算概要
- ・ 2012年度 業績見通し
- ・ 配当

執行役員 経理部長

竹内 弘平

- ・ 2012年度 第2四半期決算

売上高事業別増減

税引前利益増減要因

事業別セグメント情報

所在地別セグメント情報

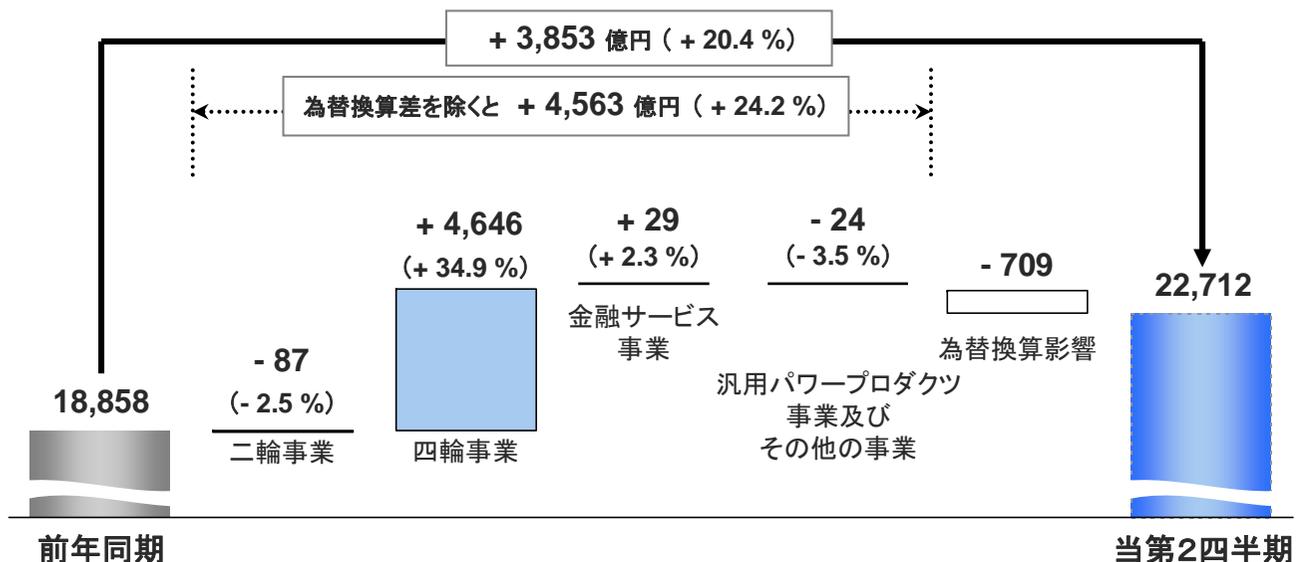
関連会社持分利益

設備投資

- ・ 2012年度 業績見通し

2012年度 第2四半期 売上高事業別増減

第2四半期 (3ヵ月)



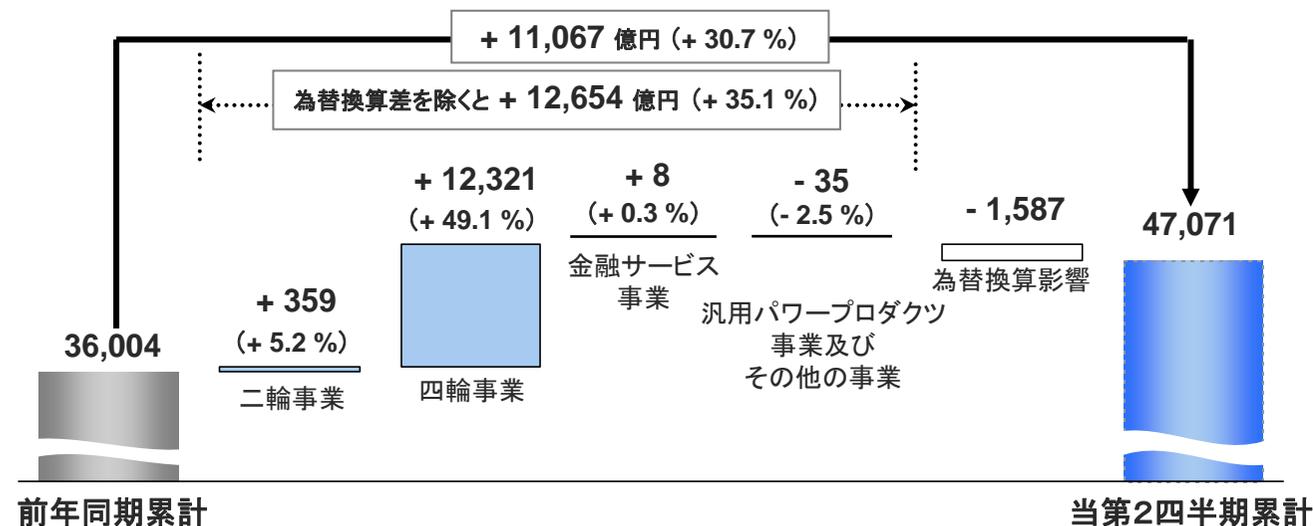
(億円)

売上高 事業別内訳	第2四半期	
	2011年度 実績	2012年度 実績
二輪事業	3,573	3,097
四輪事業	13,330	17,662
金融サービス事業	1,264	1,304
汎用パワープロダクツ事業 及びその他の事業	690	649
合計	18,858	22,712

(ご参考) 期中平均レート

米ドル	78円	79円
ユーロ	110円	98円

第2四半期累計(6ヵ月)



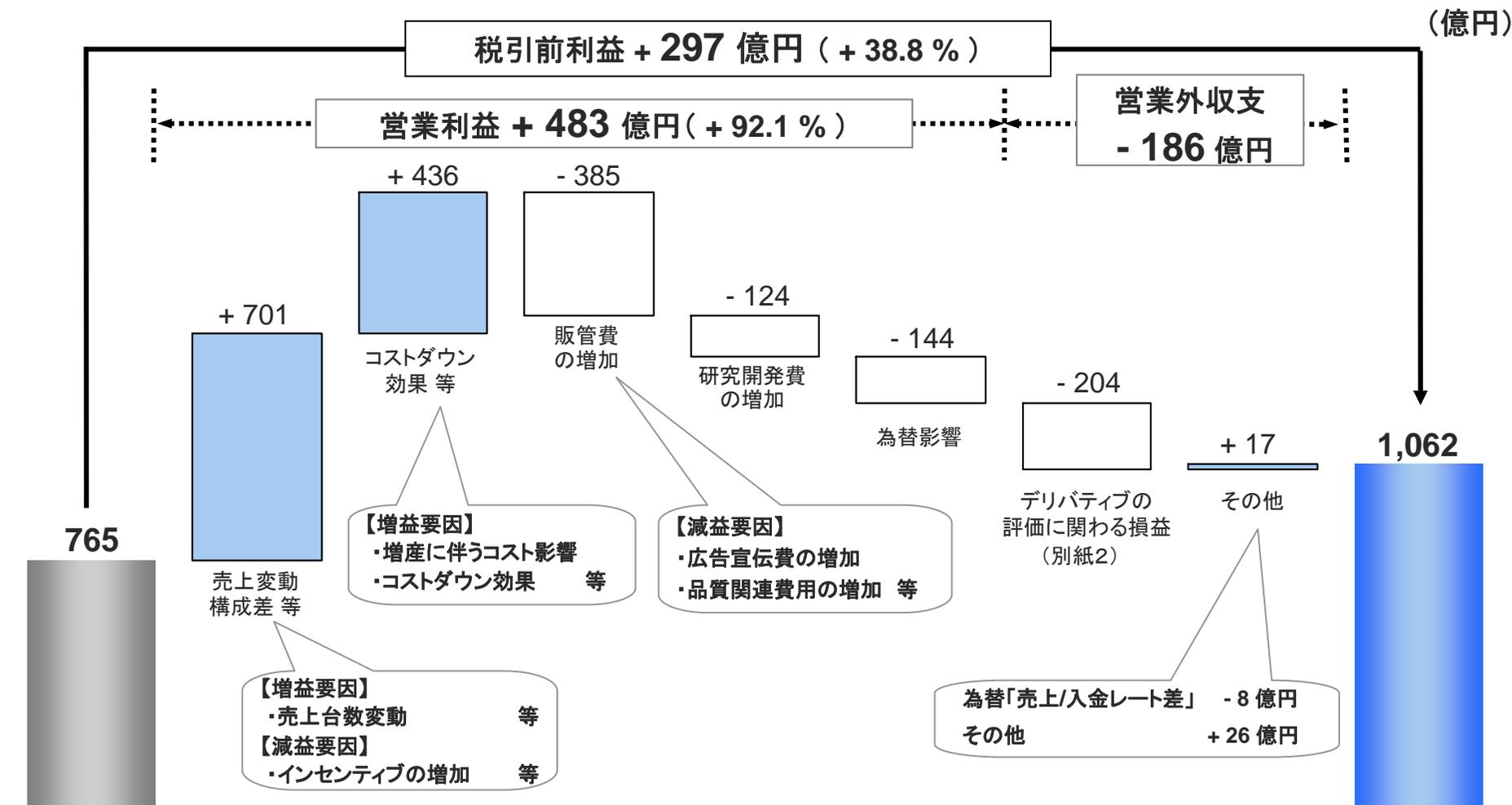
(億円)

売上高 事業別内訳	第2四半期累計	
	2011年度 実績	2012年度 実績
二輪事業	6,876	6,563
四輪事業	25,099	36,567
金融サービス事業	2,623	2,616
汎用パワープロダクツ事業 及びその他の事業	1,405	1,324
合計	36,004	47,071

(ご参考) 期中平均レート

米ドル	80円	79円
ユーロ	114円	101円

2012年度 第2四半期 税引前利益増減要因



営業利益
525

前年同期
(3カ月間)

営業利益
1,008

当第2四半期
(3カ月間)

*為替換算差については別紙1をご覧ください

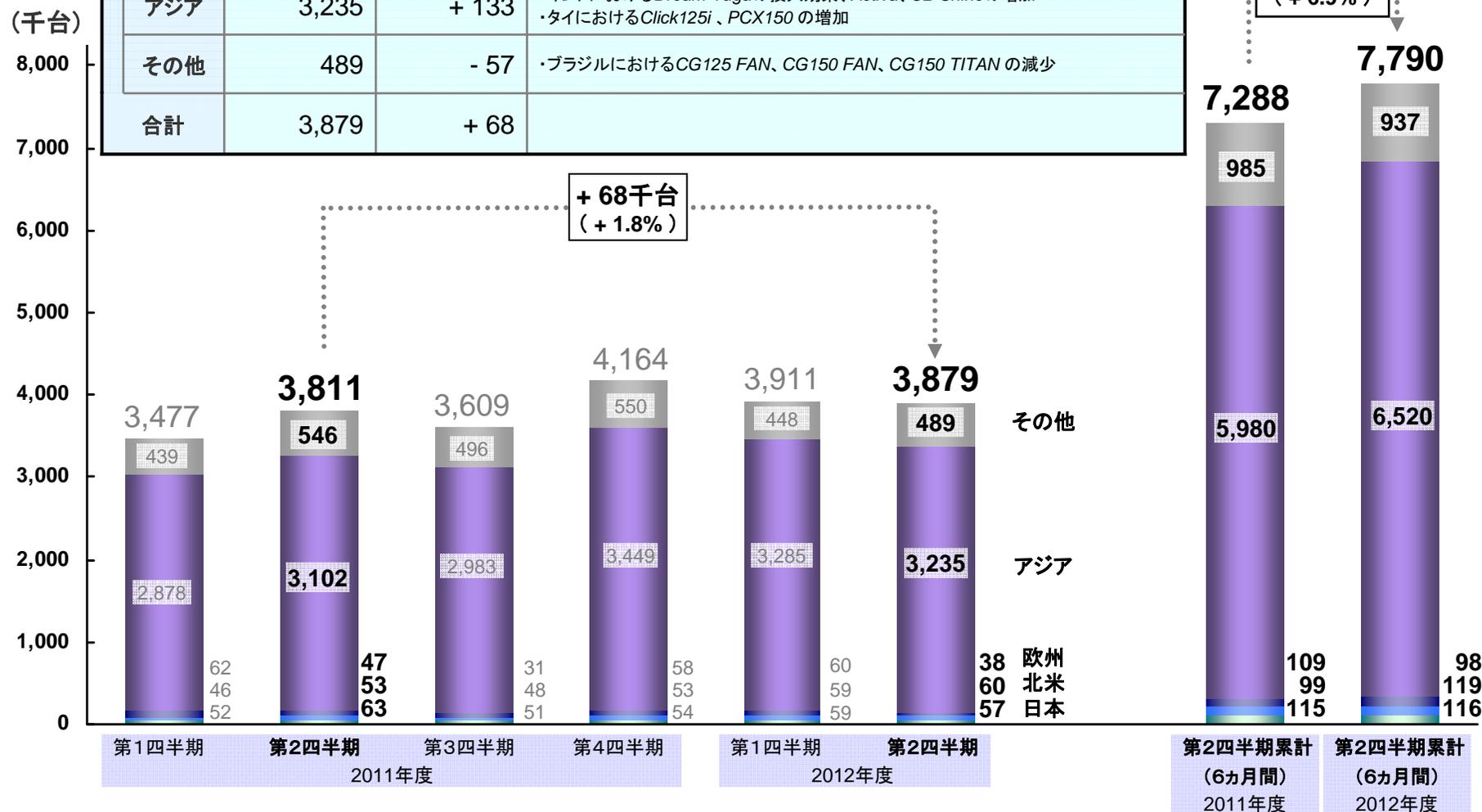
【 二輪事業(二輪車 + ATV 等) 】 Hondaグループ販売台数

(千台)	2012年度 第2四半期	対前年同期増減	主な増減内容
日本	57	- 6	・NC700X の投入効果による増加 ・DIO110、プレスカブ、CBR250R などの減少
北米	60	+ 7	・米国、カナダにおけるNC700X、CRF250L、Metropolitanなどの投入効果 ・米国におけるFour Trax Rancher、Gold Wingなどの減少 ・メキシコにおけるCGL125の増加、新型GL150、Dio110の投入効果
欧州	38	- 9	・VFR1200X、ニューミッドコンセプトシリーズ、Vision50などの投入効果による増加 ・イタリア市場縮小、およびモデル末期による、SH125、SH150などの減少
アジア	3,235	+ 133	・インドにおけるDream Yugaの投入効果、Activa、CB Shineの増加 ・タイにおけるClick125i、PCX150の増加
その他	489	- 57	・ブラジルにおけるCG125 FAN、CG150 FAN、CG150 TITAN の減少
合計	3,879	+ 68	



Dream Yuga (インド)

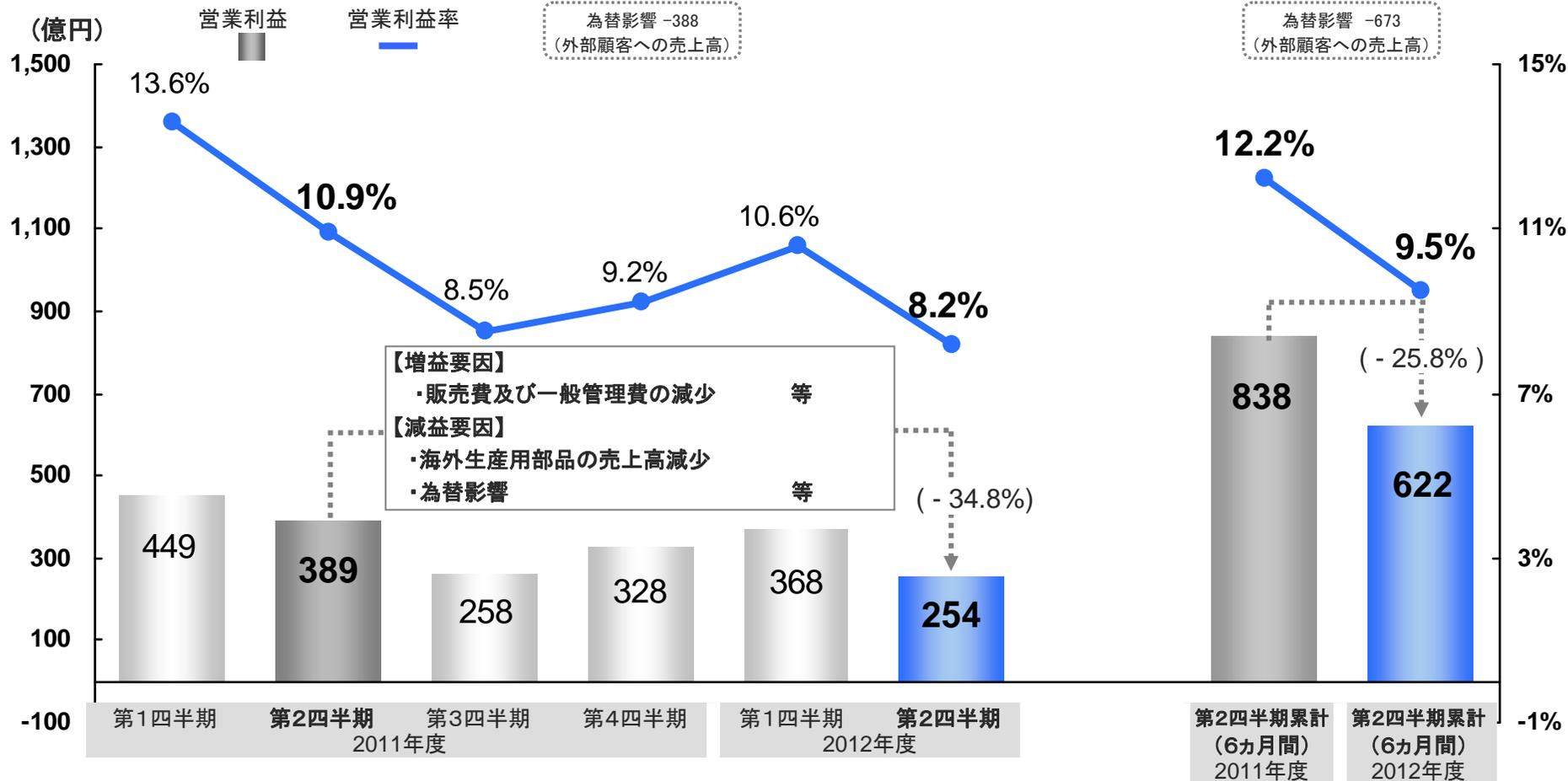
+ 502千台
(+ 6.9%)



(千台)/(億円)

	2011年度				2012年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	3,477 (1,949)	3,811 (2,187)	3,609 (2,031)	4,164 (2,483)	3,911 (2,366)	3,879 (2,377)
売上高	3,303	3,573	3,025	3,585	3,466	3,097

2011年度 第2四半期累計 (6カ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6カ月間)
7,288 (4,136)	7,790 (4,743)
6,876	6,563



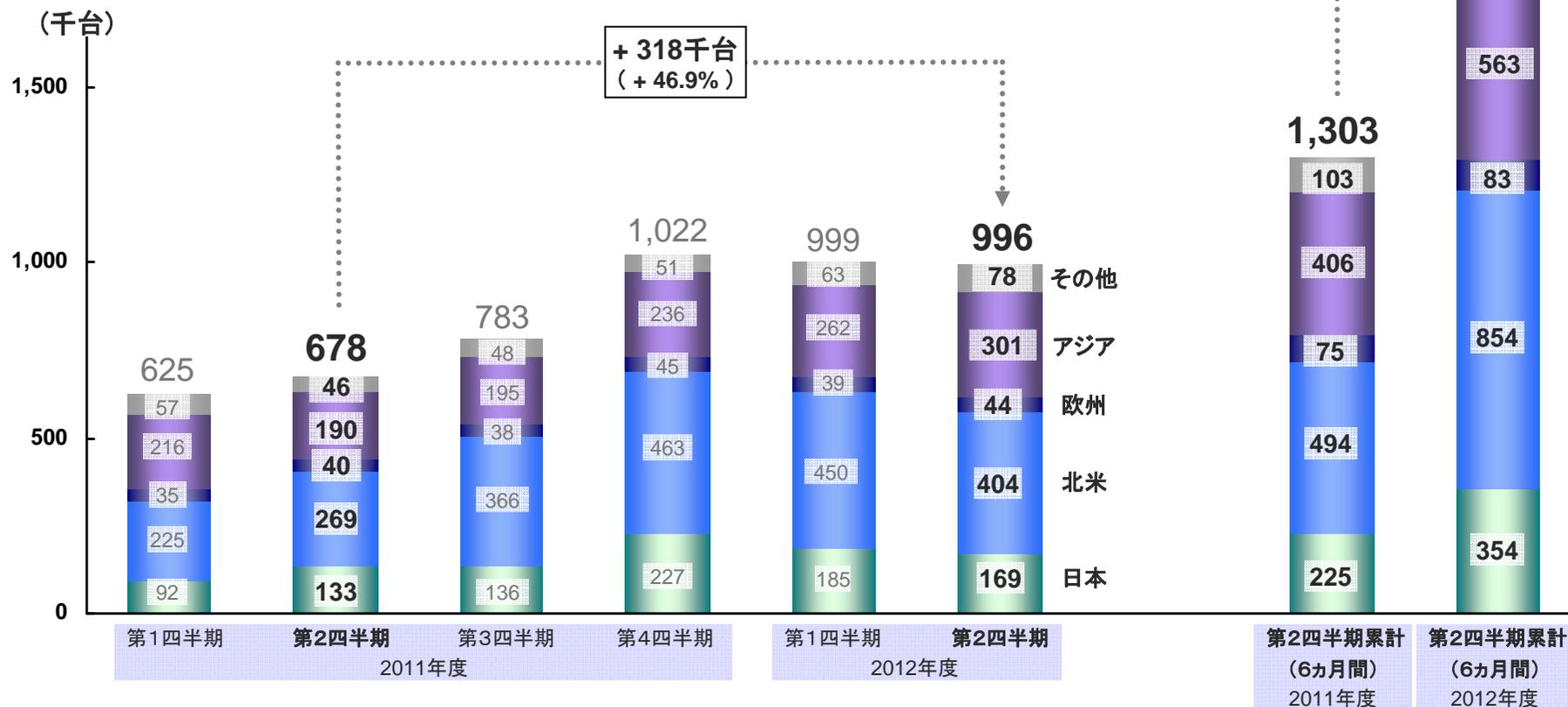
【 四輪事業 】 Hondaグループ販売台数

(千台)	2012年度 第2四半期	対前年同期増減	主な増減内容
日本	169	+ 36	・N-BOX、N-BOX+ の投入効果 ・STEP WGN の増加
北米	404	+ 135	・ACCORD、CIVIC、CR-V の増加 ・MDXの増加、RDXの投入効果
欧州	44	+ 4	・ドイツでのCR-Vの増加 ・英国でのJAZZの増加
アジア	301	+ 111	・アセアン諸国におけるCITY、CIVIC、BRIO、FREEDの増加 ・中国におけるCR-Vの増加、CROSSTOUR 2.4L、ELYSIONの投入効果
その他	78	+ 32	・ブラジル、オーストラリアにおける販売の増加
合計	996	+ 318	



CR-V (北米)

+ 692千台
(+ 53.1%)



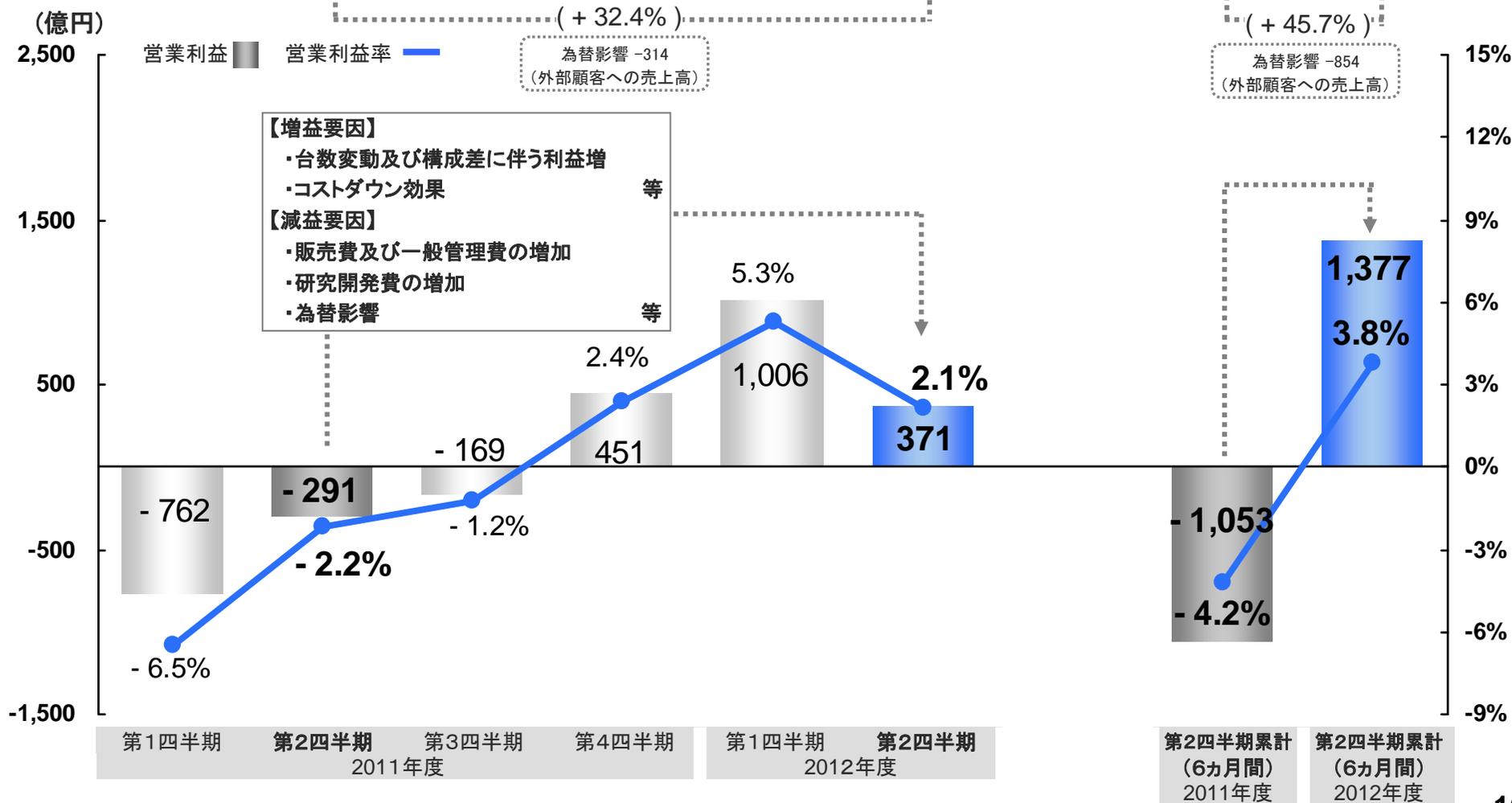
【 四輪事業 】

売上高/営業利益(率)

(千台)/(億円)

Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	2011年度				2012年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
販売台数	625 (458)	678 (571)	783 (622)	1,022 (831)	999 (849)	996 (816)
売上高	11,788	13,371	14,556	18,511	18,947	17,697

2011年度 第2四半期累計 (6カ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6カ月間)
1,303 (1,029)	1,995 (1,665)
25,159	36,645



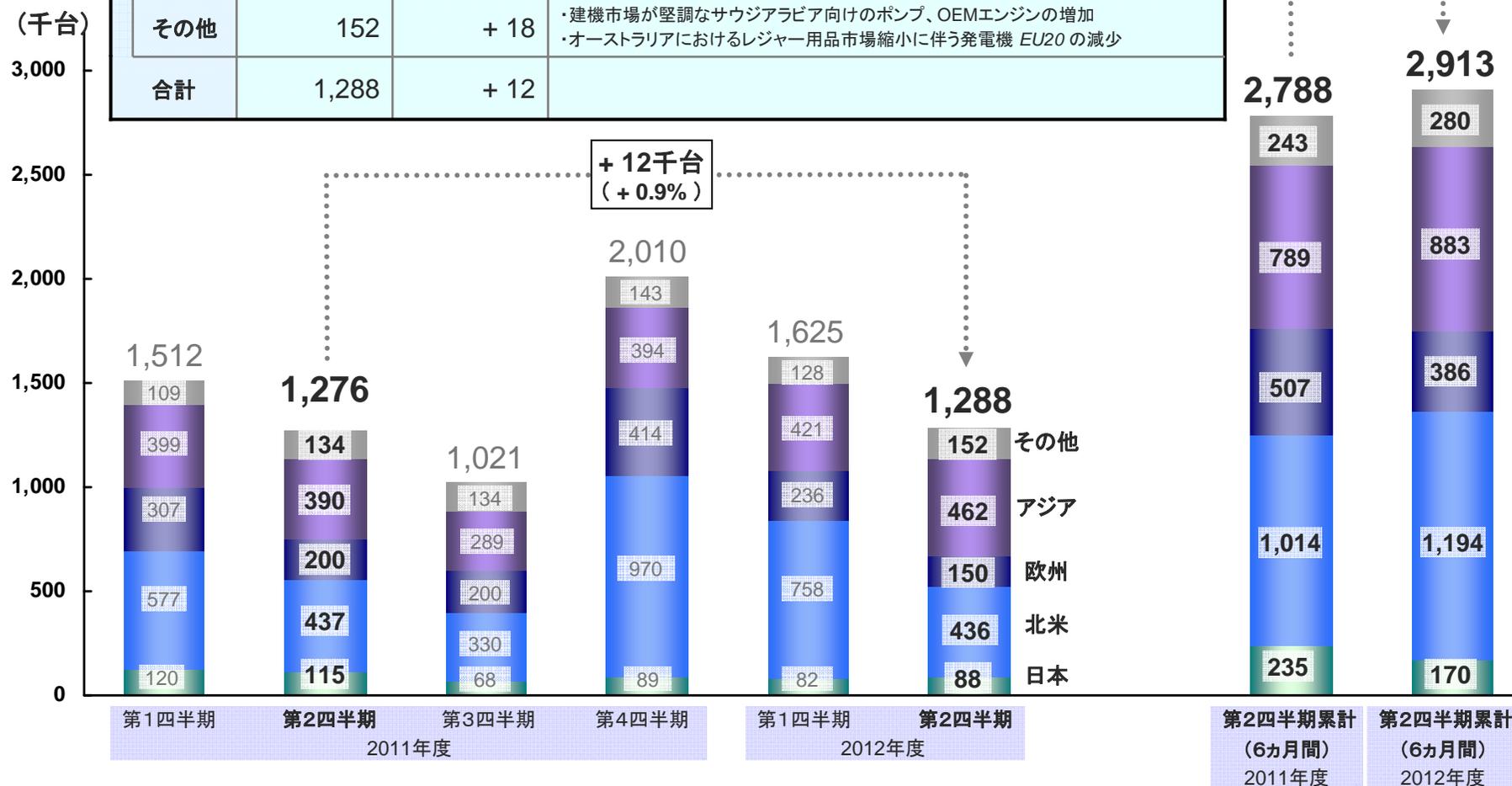
【 汎用パワープロダクツ事業 】 Hondaグループ販売台数

(千台)	2012年度 第2四半期	対前年同期増減	主な増減内容
日本	88	- 27	・発電機メーカーの輸出減に伴う、OEMエンジン GX160、GX200の販売減少 ・欧州景気低迷を受けた国内完成機メーカーの輸出減に伴う、OEMエンジンGX25、GX35、GXV160の販売減少
北米	436	-1	・販売網の拡大による芝刈機 HRR216 VKAA などの増加 ・前年の発電機の特需の反動減
欧州	150	- 50	・南欧の経済悪化を受けた建設需要の縮小による、小型建機、発電機向けOEMエンジン GX160、GX270、GX390の減少
アジア	462	+ 72	・農業の機械化に伴うタイ製エンジンGX25、GX35の増加 ・インドネシアでの販売網強化によるエンジンGX160、ポンプWB20、WB30の増加
その他	152	+ 18	・建機市場が堅調なサウジアラビア向けのポンプ、OEMエンジンの増加 ・オーストラリアにおけるレジャー用品市場縮小に伴う発電機 EU20の減少
合計	1,288	+ 12	



WB20 (ウォーターポンプ)

+ 125千台
(+ 4.5%)



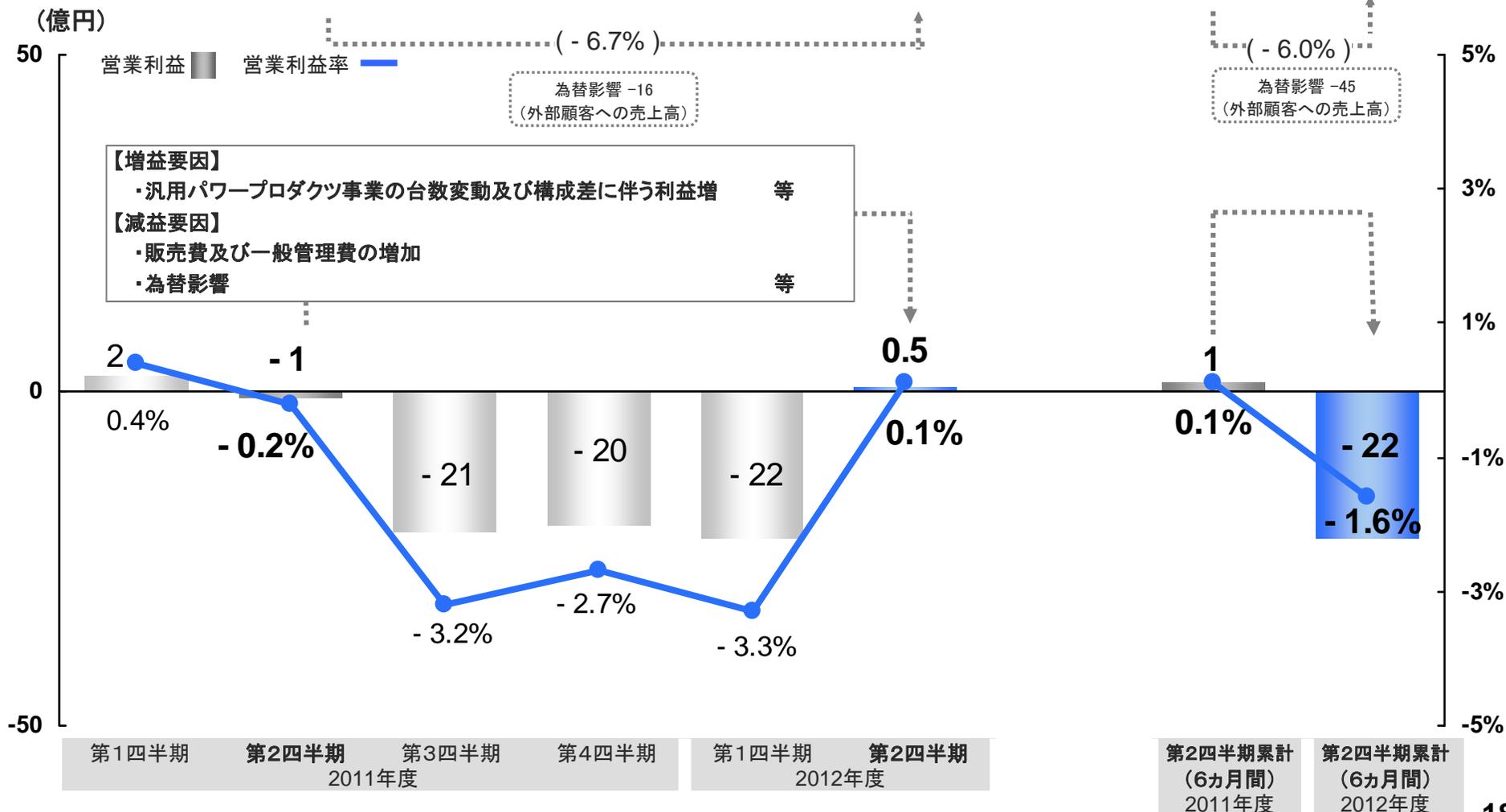
【 汎用パワープロダクツ事業及びその他の事業 】

売上高/営業利益(率)

	2011年度				2012年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	1,512 (1,512)	1,276 (1,276)	1,021 (1,021)	2,010 (2,010)	1,625 (1,625)	1,288 (1,288)
売上高	739	721	680	756	699	672

(千台)/(億円)

2011年度 第2四半期累計 (6カ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6カ月間)
2,788 (2,788)	2,913 (2,913)
1,460	1,372

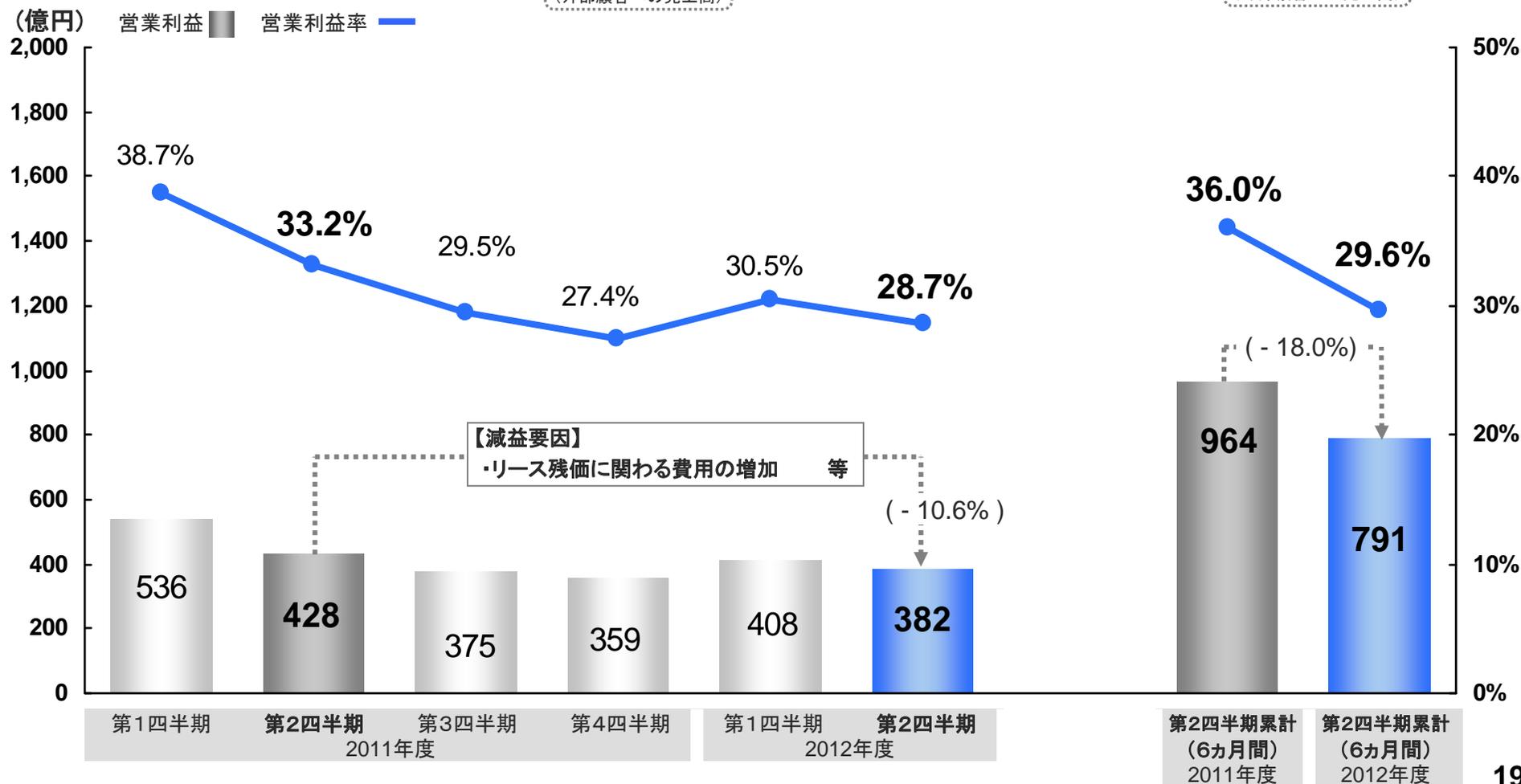


	2011年度				2012年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
金融子会社 資産合計	54,457	51,692	52,905	56,443	55,676	55,777
売上高	1,386	1,291	1,275	1,312	1,340	1,331

2011年度 第2四半期累計 (6カ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6カ月間)
2,677	2,671

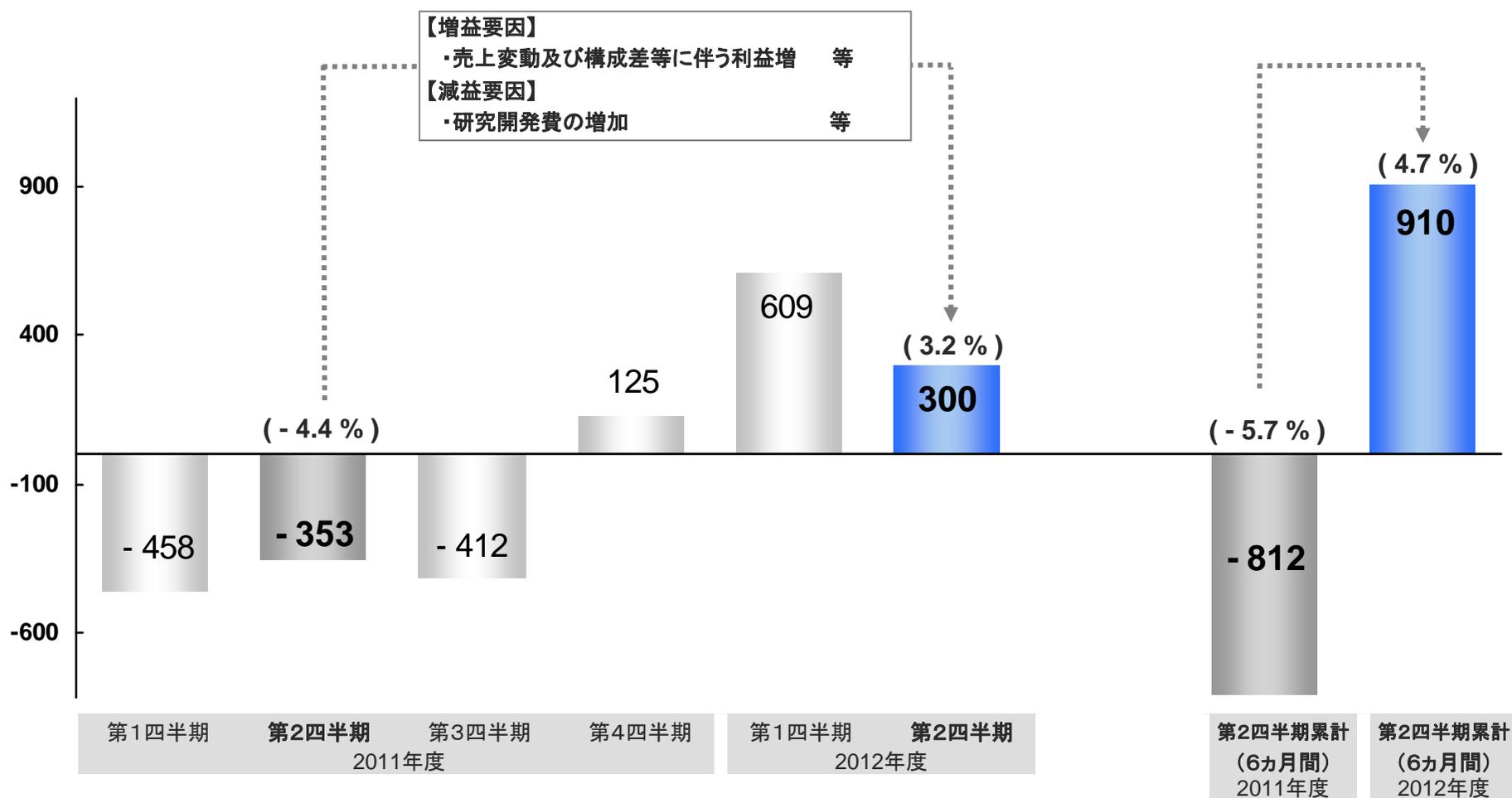
(+ 3.1%)
為替影響 +9
(外部顧客への売上高)

(- 0.2%)
為替影響 -14
(外部顧客への売上高)



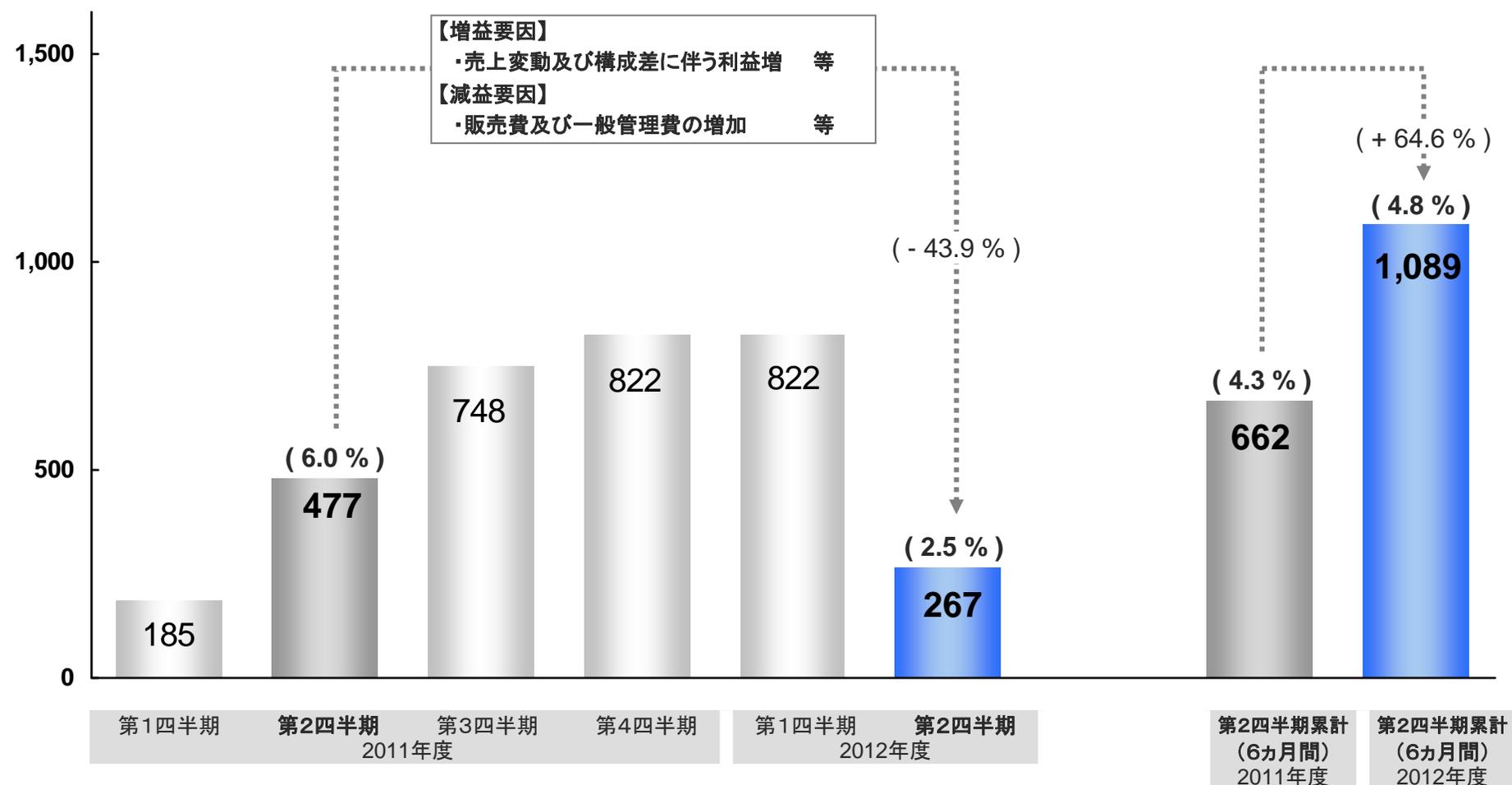
	2011年度				2012年度		2011年度	2012年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計 (6ヵ月間)	第2四半期累計 (6ヵ月間)
売上高	6,253	8,053	8,631	10,690	10,066	9,250	14,307	19,317
	(+ 14.9%)						(+ 35.0%)	

(億円) 営業利益 ■ 営業利益率(%)



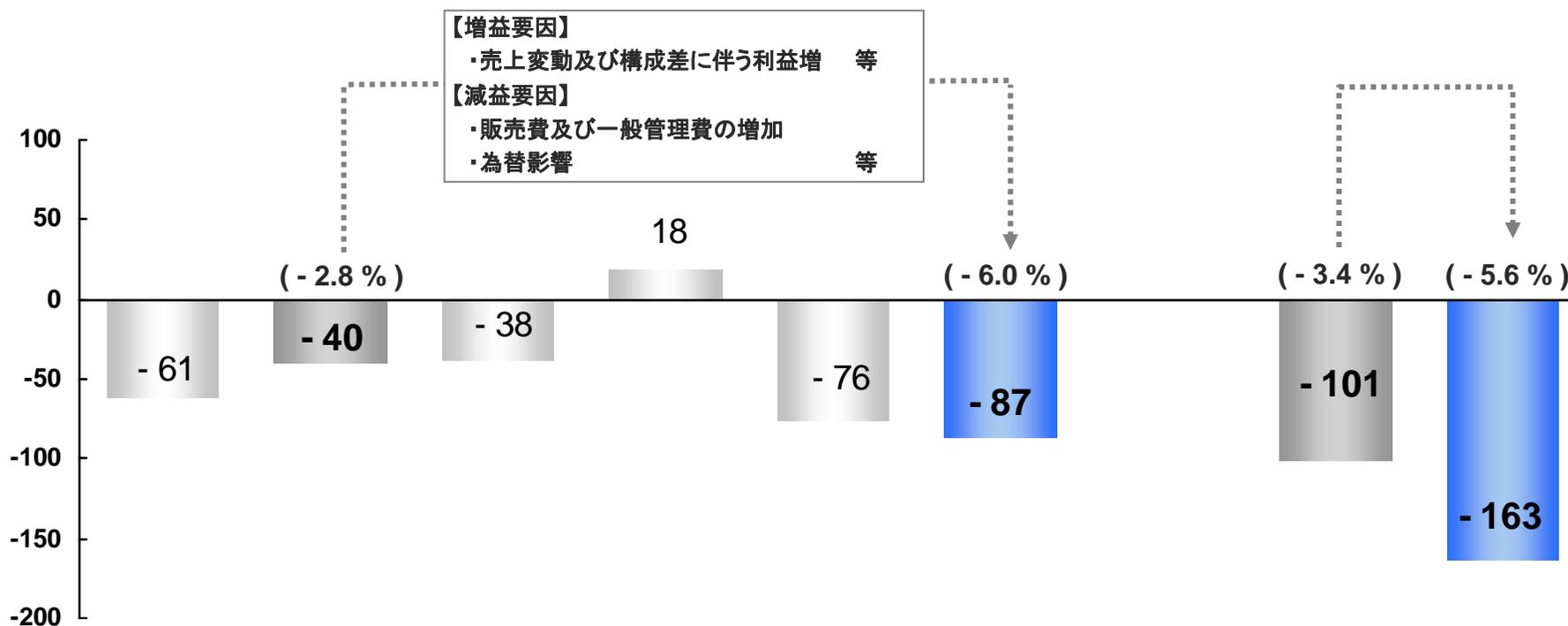
売上高	2011年度				2012年度		2011年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	(億円)	(億円)
	7,339	7,941	9,862	12,003	12,147	10,547	15,280	22,694
	(+ 32.8 %)						(+ 48.5 %)	

(億円) 営業利益 ■ 営業利益率(%)



	2011年度				2012年度		2011年度	2012年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計 (6ヵ月間)	第2四半期累計 (6ヵ月間)	
売上高	1,509	1,445	1,194	1,658	1,478	1,445	2,954	2,924	
		(0.0%)						(- 1.0%)	

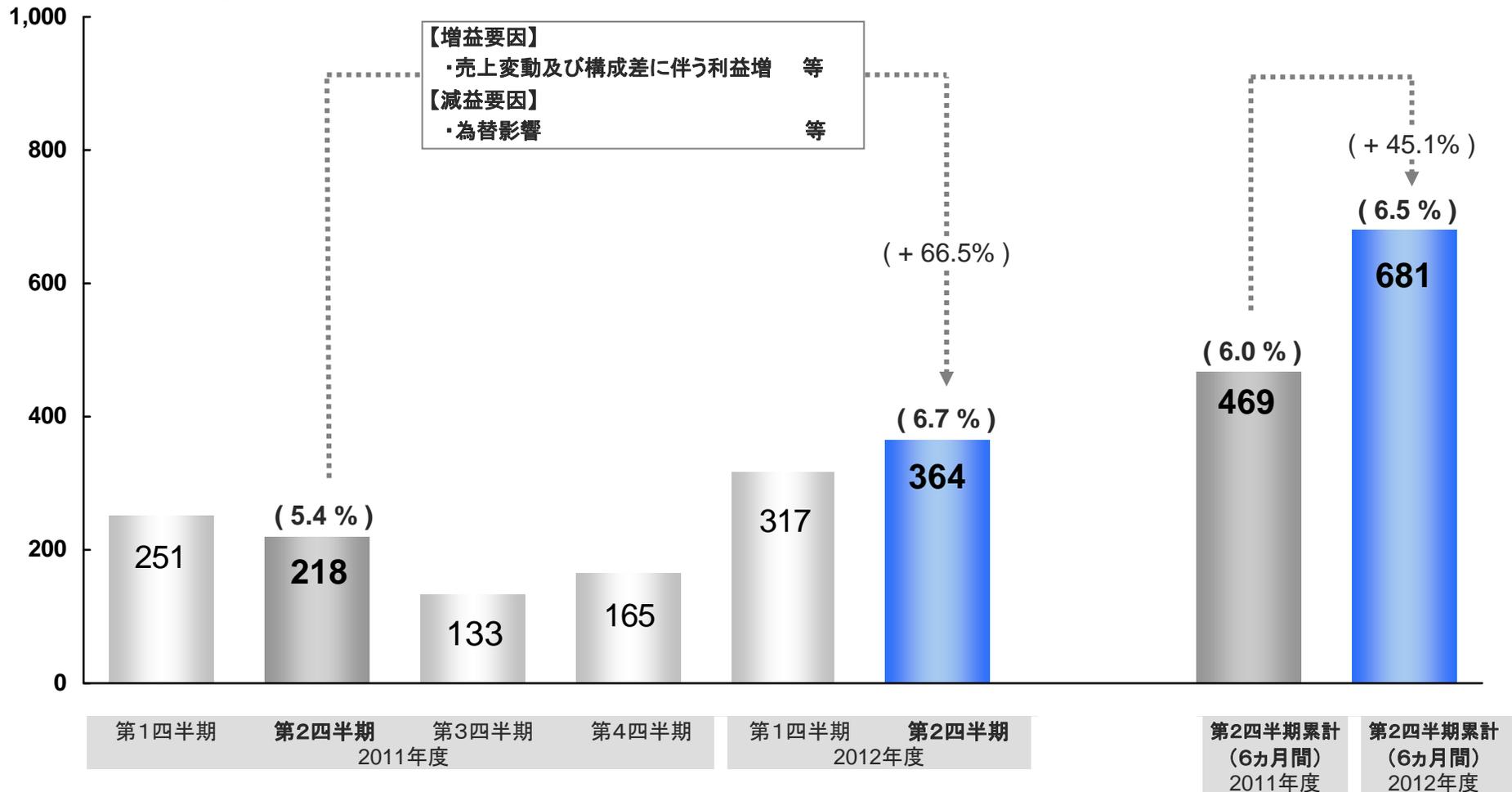
(億円) 営業利益 ■ 営業利益率(%)



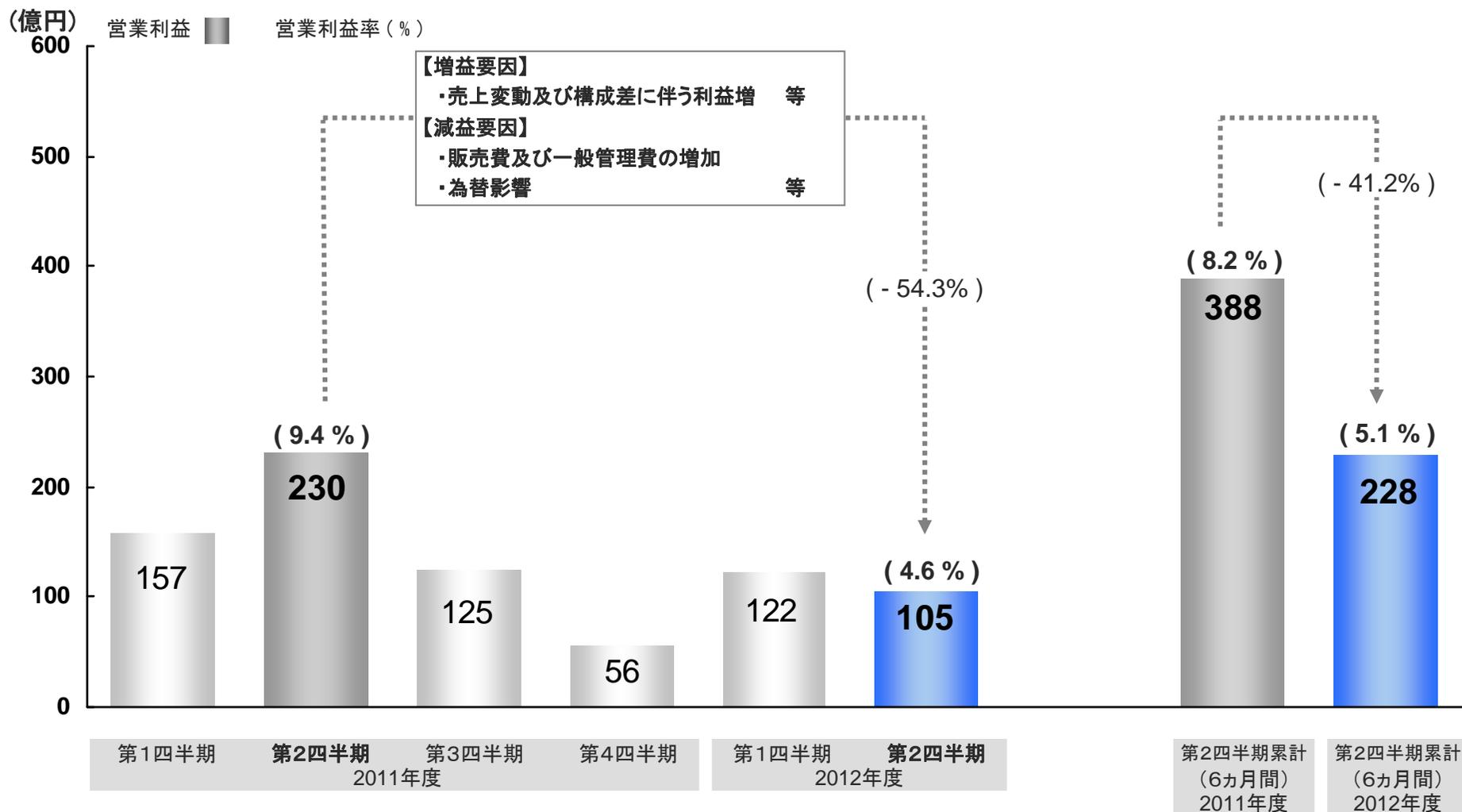
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第2四半期累計
2011年度				2012年度		2011年度	2012年度

売上高	2011年度				2012年度		2011年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)	(億円)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	7,812	10,522	
	3,734	4,077	3,176	3,915	5,128	5,394			
	(+ 32.3%)						(+ 34.7%)		

(億円) 営業利益 ■ 営業利益率(%)

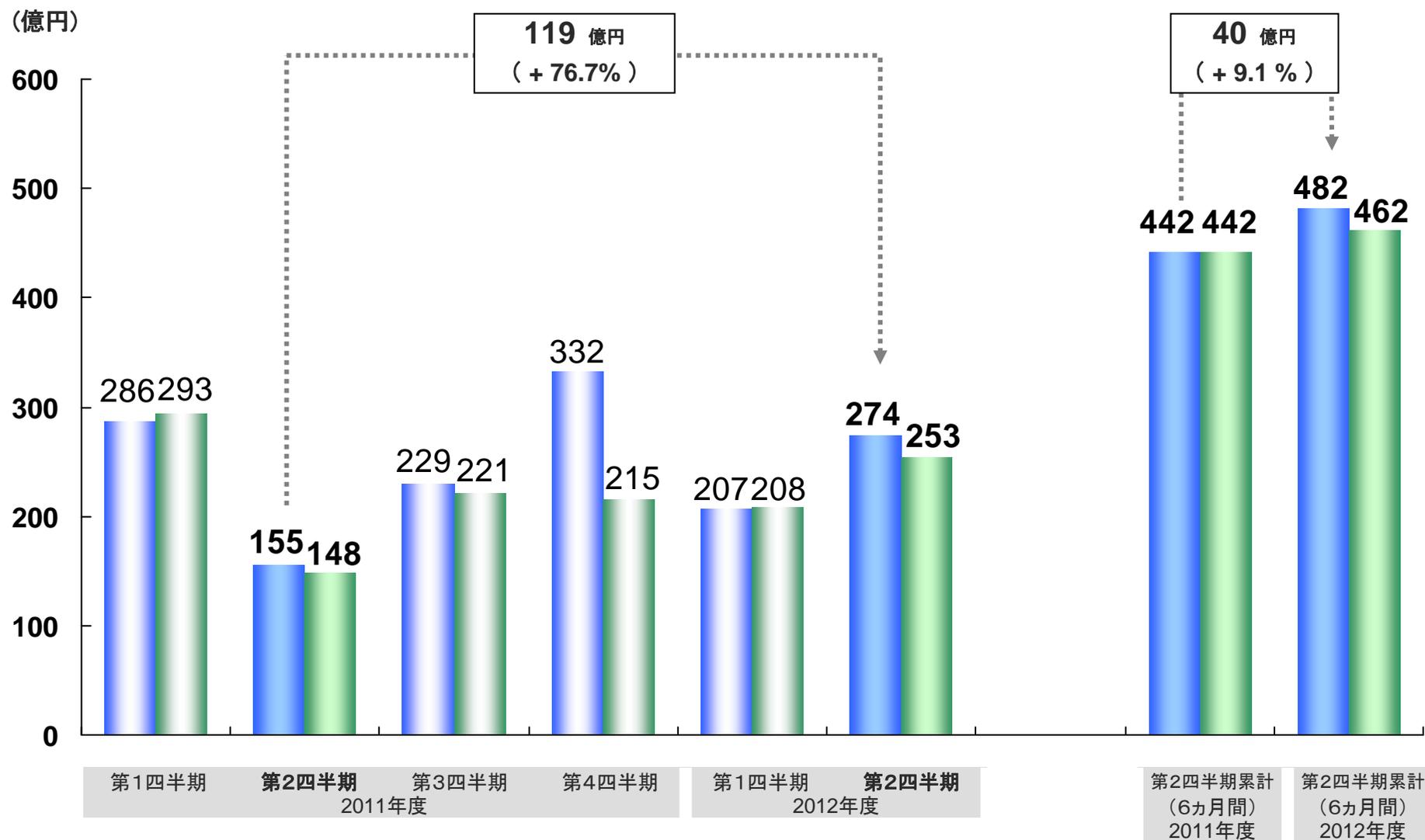


売上高	2011年度				2012年度		2011年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)	2012年度 第2四半期累計 (6ヵ月間)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	(億円)	(億円)
	2,299	2,443	2,061	2,126	2,203	2,296	4,743	4,500
								(- 5.1%)

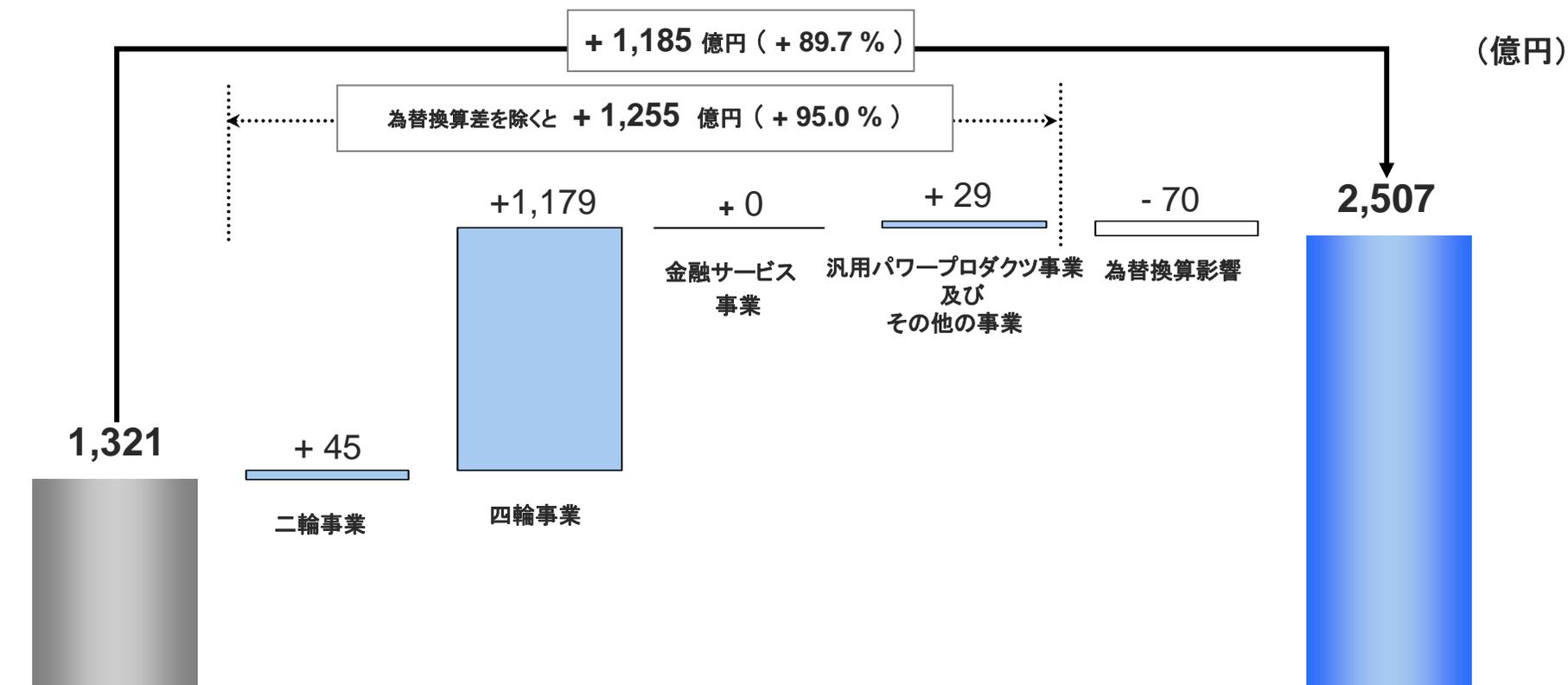


関連会社持分利益

合計 ■ アジア ■



2012年度 第2四半期累計 設備投資



前年同期
期中平均レート
1米ドル= 80 円
1ユーロ= 114 円

※オペレーティング・リース資産および無形固定資産に係る設備投資は、上記の実績には含まれておりません。

当第2四半期累計
期中平均レート
1米ドル= 79 円 (1 円 円高)
1ユーロ= 101円 (13 円 円高)

(億円)

二輪事業	248
四輪事業	1,030
金融サービス事業	1
汎用パワープロダクツ事業 及びその他の事業	41
合計	1,321

二輪事業	266
四輪事業	2,171
金融サービス事業	1
汎用パワープロダクツ事業 及びその他の事業	67
合計	2,507

2012年度 第2四半期決算 および 通期業績見通し

取締役 専務執行役員 事業管理本部長

池 史彦

- 2012年度 第2四半期 連結決算概要
- 2012年度 業績見通し
- 配当

執行役員 経理部長

竹内 弘平

- 2012年度 第2四半期決算

売上高事業別増減

税引前利益増減要因

事業別セグメント情報

所在地別セグメント情報

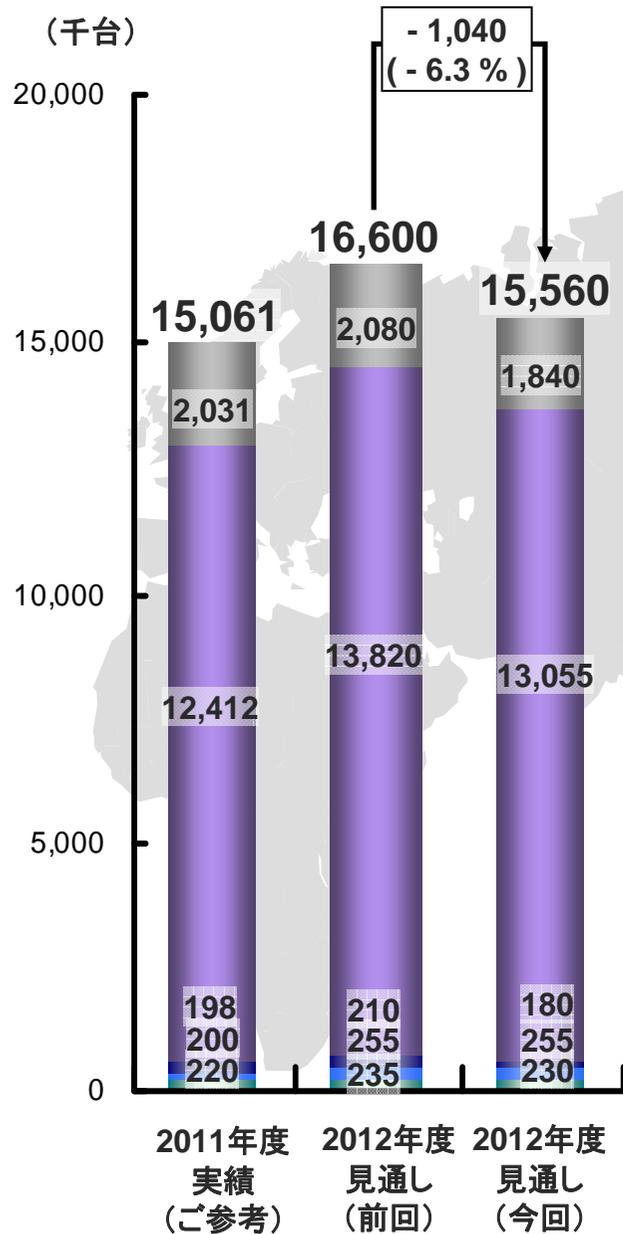
関連会社持分利益

設備投資

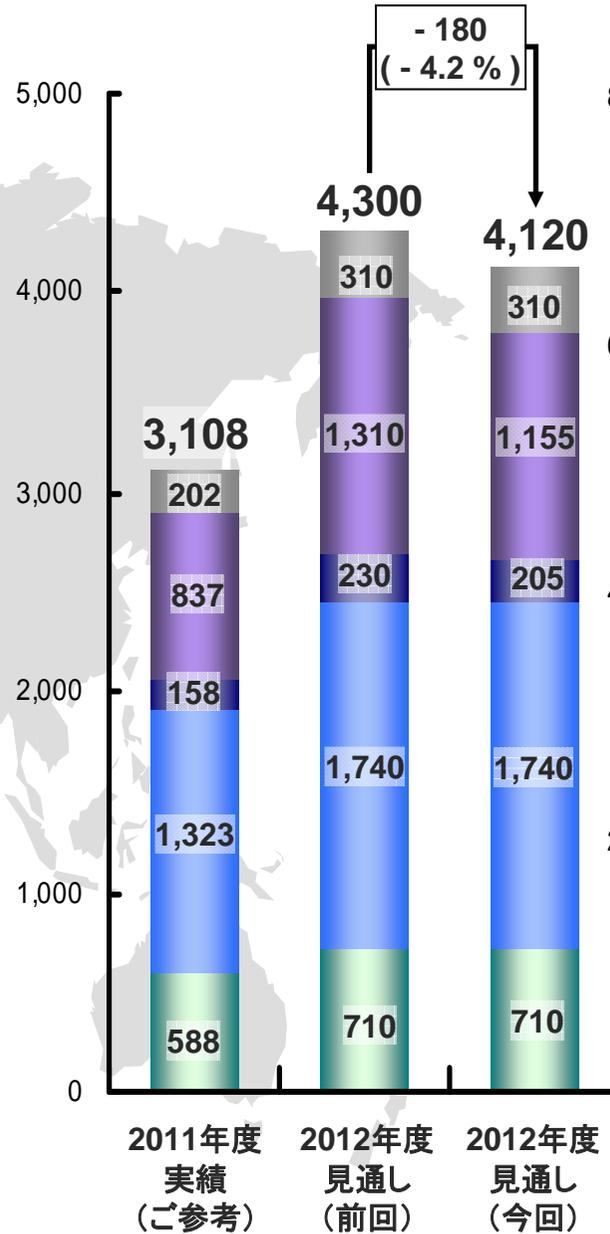
- 2012年度 業績見通し

Hondaグループ販売台数(見通し)

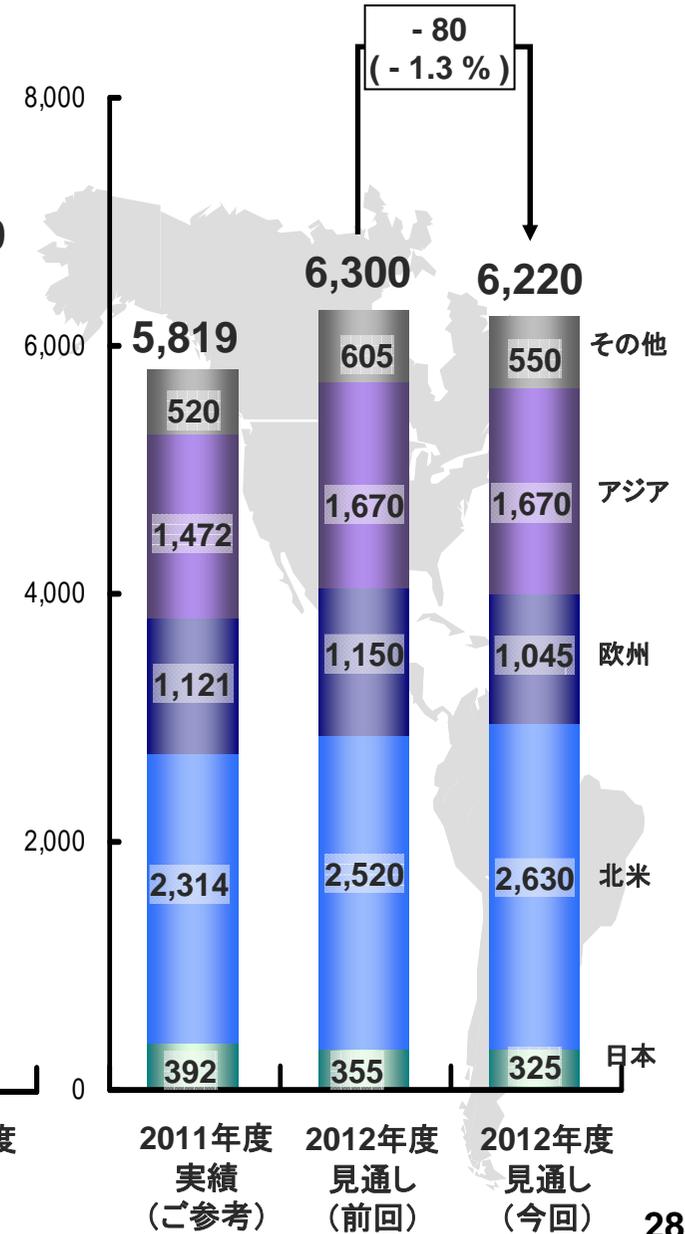
二輪事業



四輪事業

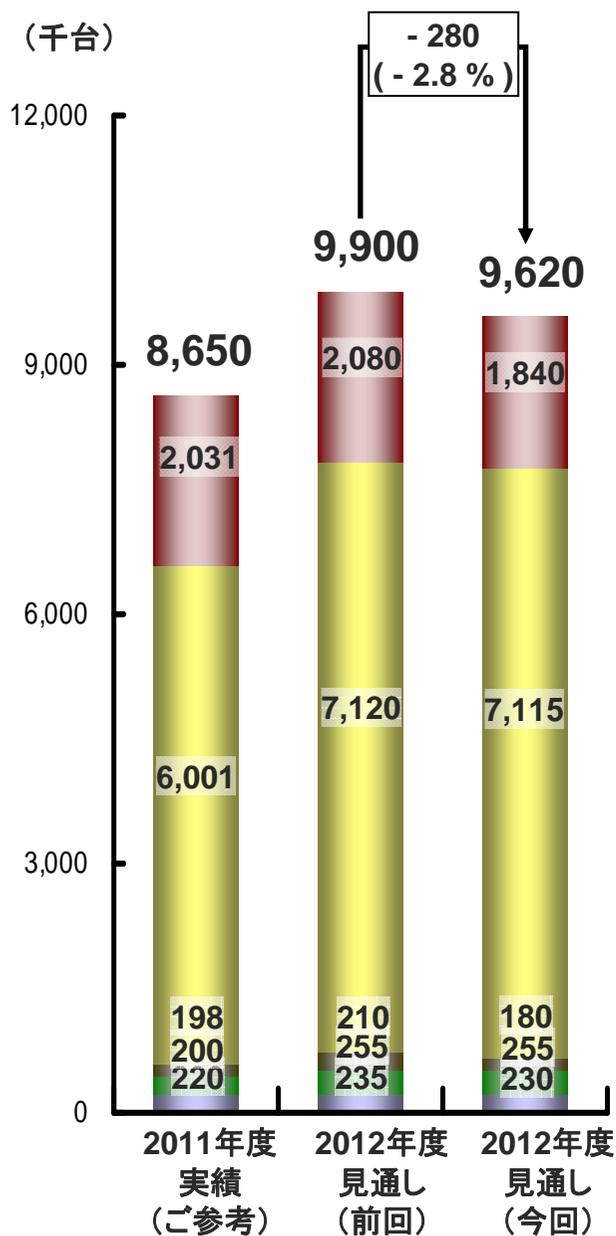


汎用パワープロダクツ事業

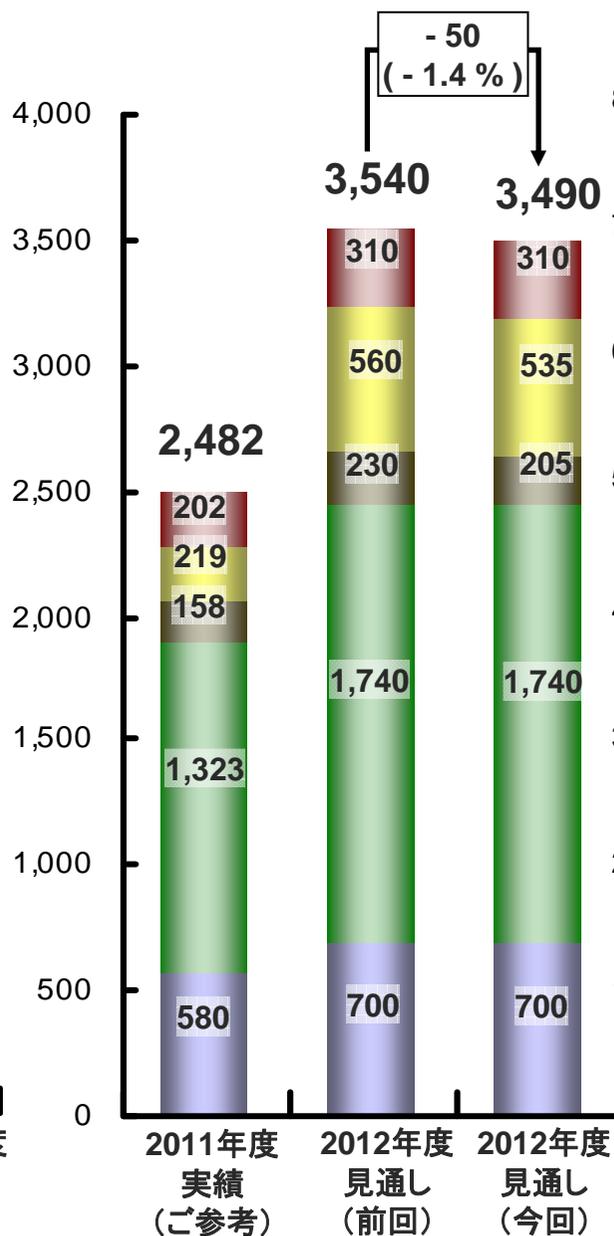


連結売上台数(見通し)

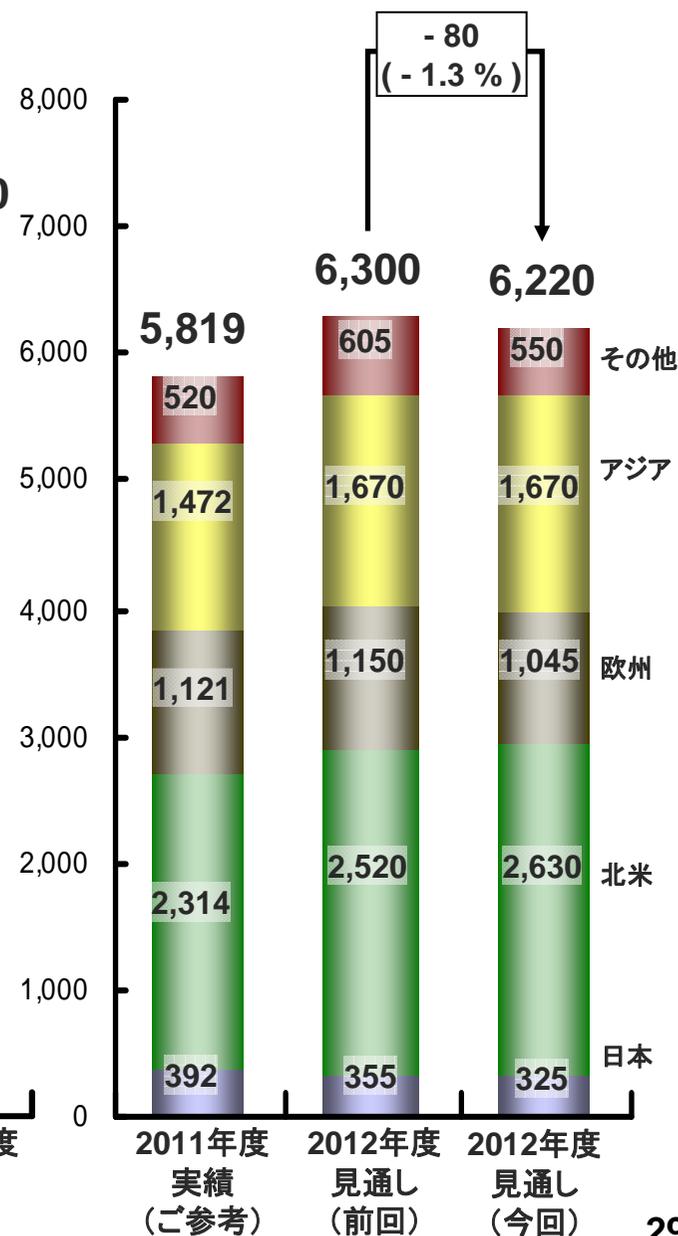
二輪事業



四輪事業



汎用パワープロダクツ事業



2012年度 通期 連結業績見通し

(億円)

	2011年度 実績	2012年度 (見通し)	増減		前回見通しからの 増減額
			額	率	
売上高	79,480	98,000	+ 18,519	+ 23.3%	- 5,000
営業利益	2,313	5,200	+ 2,886	+ 124.8%	- 1,000
税引前利益	2,574	5,400	+ 2,825	+ 109.8%	- 950
関連会社持分利益	1,004	800	- 204	- 20.3%	- 400
当社株主に帰属する 当期純利益	2,114	3,750	+ 1,635	+ 77.3%	- 950
1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	117.34 円	208.07 円	+ 90.73 円		

算定上の基礎となる株式数： 約1,802,300千株
(期中平均株式数)

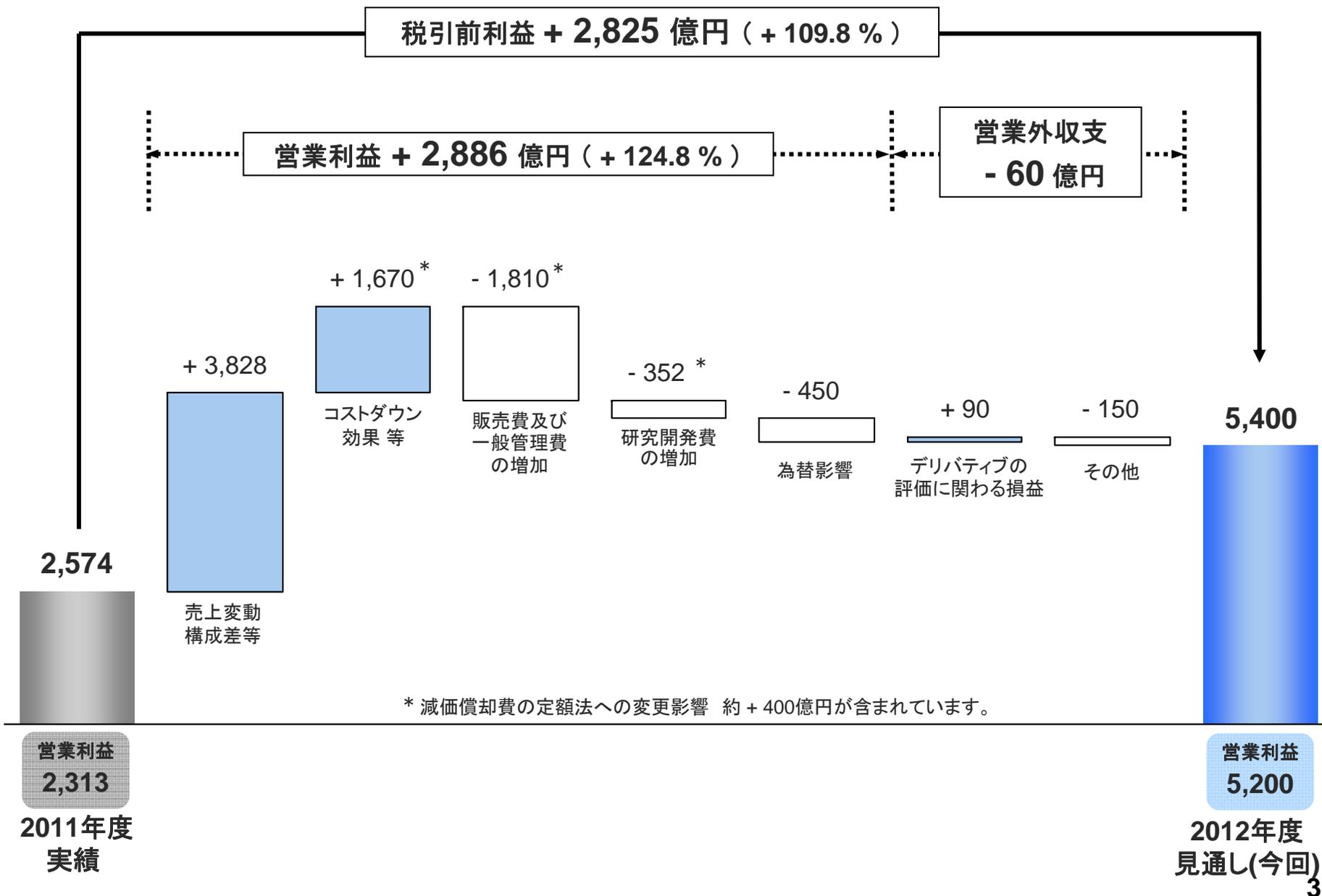
約1,802,299千株
(期中平均株式数)

為替(売上)レート

米ドル	79 円	80 円 (上期 79 円/下期 80 円)	1 円 円安	-
ユーロ	108 円	103 円 (上期 101 円/下期 105 円)	5 円 円高	2 円 円高

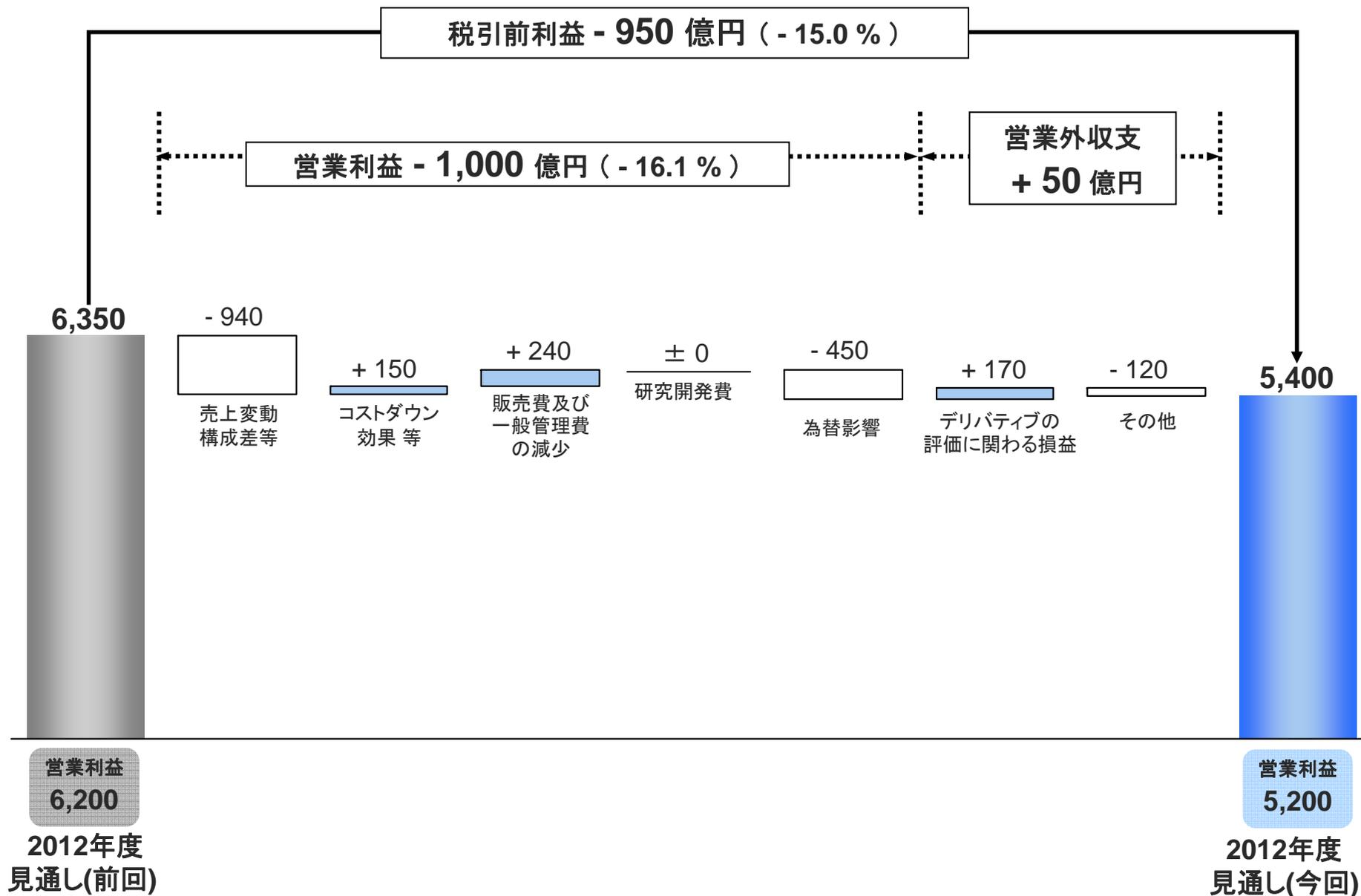
2012年度見通し 税引前利益増減要因

(億円)



2012年度見通し 税引前利益増減要因

(億円)



2012年度 設備投資・減価償却費・研究開発費 見通し

(億円)

	2011年度 実績	2012年度 (見通し)	増減	前回見通しからの 増減額
設備投資 *	4,065	6,000	+ 1,935	+ 200
減価償却費 *	2,937	2,850**	- 87	-
研究開発費	5,198	5,550	+ 352	-

* オペレーティング・リースおよび無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は、上記の実績、見通しには含まれていません。

** 2012年度より、減価償却費は定額法を採用しております。

将来見通しに関する注意事項:

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドル、対ユーロをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

会計基準:

米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成しています。

利益増減要因に関する注意事項:

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1)「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジルリアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2)「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3)「売上変動及び構成差等」については、売上高の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4)「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

(億円)

	第2四半期 (3カ月間) 影響額	第2四半期 売上レート			6カ月間 累計 影響額
		2011年度 実績	2012年度 実績	レート差	
円対米ドル	+ 30	78 円	79 円	1 円 円安	- 6
円対ユーロ	- 17	109 円	98 円	11 円 円高	- 37
円対他通貨	- 66	—	—	—	- 127
他通貨間	- 57	—	—	—	- 77
売上レート差 *1 (営業利益段階)	- 111	*1: 外貨建て売上高を計上する際のレートの 前年同期との差			- 248
売上/入金レート差 *2 (営業外収支)	- 8	*2: 外貨建て売上高を計上する際のレートと その売上が入金される際のレートが 異なることにより生じる差額の前年同期との差			- 102
実質為替影響	- 120				- 350
為替換算差 *3 (営業利益段階)	- 32	*3: 外貨建て個別財務諸表を連結する際に 使用する円換算レートの前年同期との差			- 93
合 計	- 153				- 444

(億円)

	第2四半期 (3カ月間)		
	2011年度 実績	2012年度 実績	増減額
為替ヘッジ 評価損益	+ 55	- 9	- 64
金利 / 通貨 スワップ	+ 101	- 35	- 137
その他	+ 1	- 0	- 2
合計	+ 158	- 45	- 204

第2四半期累計 (6カ月間)		
2011年度 実績	2012年度 実績	増減額
+ 138	+ 246	+ 107
+ 121	- 0	- 122
+ 3	+ 1	- 2
+ 263	+ 246	- 16

HONDA
The Power of Dreams